

岐阜大学創立70周年記念誌 「岐阜大学の七十年」を発行しました。

20世紀の末から、国立大学を取り巻く環境は、徐々に厳しいものへと変貌してきました。本学においても例外ではなく、教育再生プラン、“遠山プラン(大学の活性化を目指した「国立大学の構造改革の方針」)”そして中央教育審議会等々からの衝撃を受ける中で、大仕事としての“国立大学法人化への移行”等、次々に対応してきました。この度発行した、岐阜大学創立70周年記念誌「岐阜大学の七十年」では、創成期からの50年間の振り返りに加え、70周年を迎える2018年上半期までの20年間に本学が如何にして前に進み発展してきたかを、活動記録集の束から紐解き、写真を中心にお示ししています。

この間、9代から12代の歴代学長(金城学長・黒木学長・森学長・森脇学長)の下で、“「学び・究め・貢献する」岐阜大学を、「人が育つ場所」という風土の中で実現する”、という本学のスローガンが進化を伴って継承され、掲げられてきました。このスローガンを基に、第三期中期目標・中期計画では、12代森脇学長の下で、本学の将来ビジョン(森脇ビジョン、2025年に向けて):「地域活性化の中核拠点であると同時に、強み・特色を有する分野において全国的・国際的な教育・研究拠点の形成を目指します」が示されました。そしてビジョン達成のための5つの戦略として「教育」、「研究」、「社会貢献」、「国際化(国際)」、「大学病院(医療)」が掲げられ、各々の戦略の進捗状況を半期毎に公開してきました。

この20年間に及ぶ本学の活動記録の写真群を時系列的に、法人化前(2003(平成15)年度以前)、法人化後(2004(平成16)年度以降)、中期目標・中期計画の第1期から第3期の期間毎に分けました。

尚、各々の活動記録は、毎月発行の「学報」、年2回発行の「岐大のいぶき」及び日々更新される本学HPに掲載された記事等から本学70周年記念誌に相応しい事項を選び出しました。

また、キャンパス・ミュージアム関連として、“岐阜大学キャンパス芸術作品”の項を掲載しました。新たに寄贈された作品も含め、屋内外に展示されている数多くの芸術作品のほんの一部を紹介しております。他の関連資料と併せて楽しんでいただければ幸いです。

理事(国際・広報担当)・副学長

鈴木 文昭



岐阜大学創立70周年記念誌「岐阜大学の七十年」は
岐阜大学図書館で閲覧することができます

「岐大のいぶき」について

「いぶき」は、滋賀・岐阜県境にある伊吹(いぶき)山と生氣・活気を意味する息吹をかけて名付けられました。岐阜大学のある濃尾平野には、“伊吹おろし”と呼ばれる強い季節風が吹き込みます。これになぞらえ、本誌には、岐阜大学の活力(いぶき)を地域から世界へ感じさせたいという願いが込められています。

岐大のいぶきは Web からご覧いただけます!

<https://www.gifu-u.ac.jp/about/publication/publications/ibuki.html>



■ 「岐大のいぶき」についてのご意見ご感想をお待ちしております。

送付先 / 岐阜大学総合企画部総務課広報室広報係 〒501-1193 岐阜市柳戸1番1
TEL 058-293-2009 FAX 058-293-2021 Email kohositu@gifu-u.ac.jp